



EATLOCALKOBEファーマーズマーケット

神戸は、**農漁業都市**

- ・ 100万人以上の大都市で第 1 位
- ・ 南あわじ市、紀の川市に次ぐ関西第 3 位
- ・ 浜松市、新潟市、熊本市、岡山市、静岡市に次ぐ
政令指定都市第 6 位



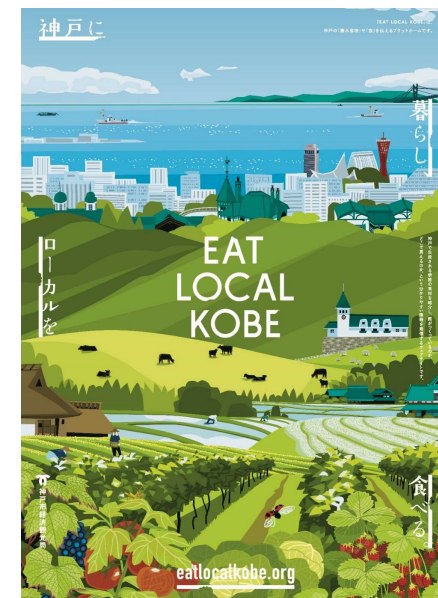
神戸市民もあまり知らない



- ・神戸の農水産物ブランドの基本戦略の検討（2014年度）



- ・HP「EAT LOCAL KOBE」で情報発信を開始
- ・「モノ」に特化するのではなく、「農家を紹介する」「農家と料理人をつなぐ」「地場産を買える場所を紹介する」ことを重視



- ・都市部の人が神戸産農水産物を買える場所や機会が限定。生産者から直接購入できる場所を市内の中心部に作る必要がある。

ファーマーズマーケットスタート

- ・ 東遊園地活用の社会実験として
「ファーマーズマーケット」を実施
(2015年度 春6月に2回、10月～11月 7 回実施)



- ・ 一般社団法人「KOBE FARMERS MARKET」を設立
神戸市と共催でほぼ毎週土曜日に実施。(2016年度)



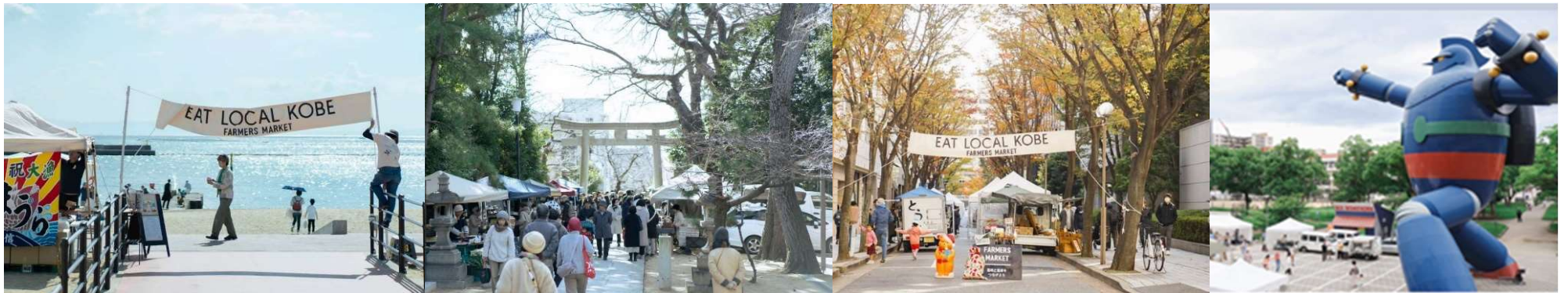
役割分担

- ・ 一般社団法人
「KOBE FARMERS MARKET」
→マーケットの運営、広報
- ・ 神戸市→開催場所の調整、広報



経緯

2015年度開始	実証試験（春2回、秋7回）
2016年度以降	定期開催（年間40回） 運営団体設立（一社）KOBE FARMERS MARKET
2017年度以降	他の場所でも実証試験開始
2017年度	FARM STAND開設
2020年度	メリケンパークで開催「オーシャンフロント」
2021年度	東遊園地の整備によりキャラバンで各地で開催 弓弦羽神社、六甲道南公園、KIITO（デザイン・クリエイティブセンター）、旧居留地、メリケンパーク、新長田 鉄人広場、須磨海岸、垂水漁港
2023年度	東遊園地再整備終了
現在	東遊園地を中心に各地で開催



開催概要

- ・ 毎週土曜日 × 年間40回
- ・ 春～秋10:00～13:30 冬10:00～13:00
- ・ 出店者 各回約30店
 (農漁業者15店舗、物販10店舗、飲食 5 店舗)
- ・ 農漁業者
 神戸市内、又は兵庫県内で活動されている
- ・ 食物販事業者
 全商品のうち 3 割程度、地産や生産者の食材を使った商品
 であること



買えるところ ファーマーズマーケット

ファーマーズマーケット



買えるところ ファームスタンド

ファームスタンド

